令和２年(2020)2 月 10 日
証券コード　9830
（苦は去れと覚えておいてください）

トラスコ中山株式会社

令和元年(2019)12 月期
－第 57 期－
決算説明会資料

令和元年(2019)12 月期－第 57 期－　決算ダイジェスト

親単体の売上高 2.8%増加、当期純利益 0.1%減少、景況感悪化による設備投資の鈍化が影響

1.令和元年(2019)12 月期 -第 57 期-　経営成績

（営業日数△5 日／親単体の一日当たり売上高 前年比+5.0%）

	【親単体】									【連結】		
	前期実績		2019年12月期							2019年12月期		
	実績	率	実績	率	前年増減額	前年比	予算	予算差額	予算比	実績	率	前年比
売上高	2,142億97百万円	-	2,203億57百万円	－	+60億60百万円	+2.8%	2,256億00百万円	△52億42百万円	△2.3%	2,206億74百万円	－	－
売上総利益	454億91百万円	21.2%	468億56百万円	21.3%	+13億64百万円	+3.0%	479億50百万円	△10億93百万円	△2.3%	470億34百万円	21.3%	－
販売費及び一般管理費	311億27百万円	14.5%	329億34百万円	14.9%	+18億07百万円	+5.8%	337億00百万円	△7億65百万円	△2.3%	332億37百万円	15.1%	－
営業利益	143億64百万円	6.7%	139億21百万円	6.3%	△4億42百万円	△3.1%	142億50百万円	△3億28百万円	△2.3%	137億97百万円	6.3%	－
経常利益	146億42百万円	6.8%	143億02百万円	6.5%	△3億39百万円	△2.3%	145億00百万円	△1億97百万円	△1.4%	141億97百万円	6.4%	－
当期純利益	97億22百万円	4.5%	97億15百万円	4.4%	△7百万円	△0.1%	97億50百万円	△34百万円	△0.4%	96億13百万円	4.4%	－
1株当たり当期純利益	147円44銭	－	147円32銭	－	△12銭	－	147円85銭	△53銭	－	145円78銭	－	－
1株当たり配当金	37円00銭	－	－	－	－	－	－	－	－	36円50銭	－	－
PB売上高	435億96百万円	20.3%	438億90百万円	19.9%	+2億94百万円	+0.7%	454億00百万円	△15億09百万円	△3.3%	－	－	－
設備投資額	171億46百万円	－	195億36百万円	－	+23億90百万円	－	－	－	－	197億78百万円	－	－

セグメント別実績

	【親単体】										【連結】		
	前期実績		2019年12月期								2019年12月期		
	売上高	売上総利益	売上高						売上総利益		売上高		売上総利益
	実績	率	実績	前年増加額	前年比	予算	予算差額	予算比	率	前年比	実績	前年比	率
ファクトリールート	1,691億22百万円	20.8%	1,700億25百万円	+9億02百万円	+0.5%	1,748億00百万円	△47億74百万円	△2.7%	20.8%	±0.0 pt	1,700億41百万円	－	20.8%
eビジネスルート	307億45百万円	25.2%	344億92百万円	+37億47百万円	+12.2%	353億00百万円	△8億07百万円	△2.3%	25.1%	△0.1 pt	344億92百万円	－	25.1%
ホームセンタールート	134億66百万円	17.9%	147億02百万円	+12億36百万円	+9.2%	144億00百万円	+3億02百万円	+2.1%	17.5%	△0.4 pt	147億03百万円	－	17.5%
海外ルート	9億63百万円	20.2%	11億37百万円	+1億73百万円	+18.0%	11億00百万円	+37百万円	+3.4%	20.3%	+0.1 pt	14億37百万円	－	28.5%
全社合計	2,142億97百万円	21.2%	2,203億57百万円	+60億60百万円	+2.8%	2,256億00百万円	△52億42百万円	△2.3%	21.3%	+0.1 pt	2,206億74百万円	－	21.3%

トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシアとの連結決算を開始いたしました。今期より連結財務諸表を作成しているため、前年の数値等との比較は記載しておりません。

海外子会社実績

	トラスコナカヤマ タイランド			トラスコナカヤマ インドネシア		
	金額	率	前年比	金額	率	前年比
売上高	7 億 52 百万円	－	+13.3%	2 億 59 百万円	－	+2.7%
売上総利益	1 億 80 百万円	24.0%	+25.6%	64 百万円	24.7%	+10.6%
販売費及び一般管理費	1 億 57 百万円	21.0%	+19.8%	1 億 44 百万円	55.7%	+45.8%
営業利益	22 百万円	3.0%	+89.0%	△80 百万円	－	－
経常利益	23 百万円	3.2%	+84.0%	△83 百万円	－	－
当期純利益	23 百万円	3.2%	+84.0%	△83 百万円	－	－

日本円換算レート：タイランド 1 バーツ=3.63 円（前年 3.41 円）、インドネシア 1 ルピア=0.0079 円（前年 0.0076 円）

海外子会社設立年
トラスコナカヤマタイランド
2010 年 2 月設立
トラスコナカヤマインドネシア
2014 年 12 月設立

2.決算概要

(1)売上高【親単体】 2,203 億 57 百万円 （ 前年比 ＋60 億 60 百万円／＋2.8% ） （ ）前年比

	セグメント	実績	前年比		予算比	
1	ファクトリールート	1,700 億 25 百万円	＋9.0 億円	＋0.5%	△47.7 億円	△2.7%
	①保護具 138 億円（＋8.8%） ②運搬用品 81 億円（△4.7%） ③スチール棚 32 億円（△4.5%） ④コンテナ・容器 25 億円（△7.8%） ①は取扱い商品・在庫拡充などによる自社努力により増加、②～④は設備投資の減速による影響が大きいと考えられる。					
2	eビジネスルート	344 億 92 百万円	＋37.4 億円	＋12.2%	△8.0 億円	△2.3%
	通販企業向け 264 億 52 百万円 （＋12.7%／＋29.8 億円） 【予算比 △4.5 億円 ／ △1.7%】 MROサプライ ※ 80 億 40 百万円 （＋10.5%／＋7.6 億円） 【予算比 △3.6 億円 ／ △4.3%】 ※大手ユーザー企業の購買担当者様を中心に利用されている電子購買向けの販売です。					
3	ホームセンタールート	147 億 02 百万円	＋12.3 億円	＋9.2%	＋3.0 億円	＋2.1%
	プロショップへの売上高 21.3 億円（前年比＋10.0%／＋1.9 億円）					
4	海外ルート	11 億 37 百万円	＋1.7 億円	＋18.0%	＋0.3 億円	＋3.4%
	トラスコナカヤマ インドネシア 2019 年 3 月に新社屋稼働。					

(2)売上総利益【親単体】 売上総利益率 21.3% ／ 前年比+0.1 ﾎﾟｲﾝﾄ （ ）前年比

①トラスコ オレンジブックの販売価格の値上げなどにより、カタログ購入支援引当金が減少（△2 億円）

②粗利率の高い PB 商品は設備投資関連商品の需要減少により構成比が低下（△0.4pt）であったものの、売上高比率の高い NB 商品の粗利率は上昇（＋0.2pt）

【参考】	PB 構成比：19.9%（△0.4 ﾎﾟｲﾝﾄ）	NB 商品粗利率：17.7%（＋0.2 ﾎﾟｲﾝﾄ）	PB 商品粗利率 35.8%（＋0.1 ﾎﾟｲﾝﾄ）

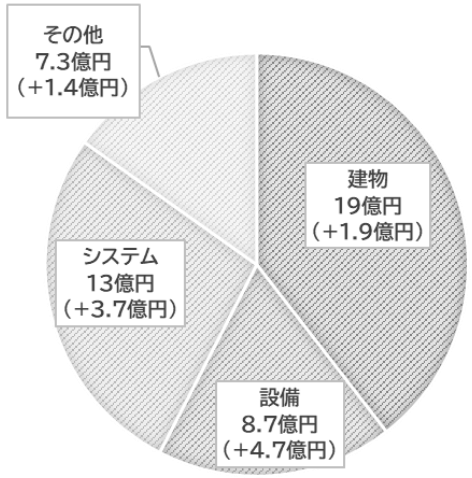
（3）販売費及び一般管理費【親単体】 329 億 34 百万円 （ 前年比 ＋18 億 07 百万円 ／＋5.8%） 主な内訳は下記

（　）前年比

	項目	実績	前年比	
1	**減価償却費**	**48 億 01 百万円**	＋11.8 億円	＋32.8%
	①プラネット埼玉（＋4.1 億円） ･･･建物、物流機器など ②商品検索サイトリプレイス（＋2.8 億円）･･･ 「トラスコ オレンジブック.Com」リプレイス ③プラネット東海（＋1.7 億円）･･･物流機器			
2	**運賃荷造費**	**61 億 53 百万円**	＋5.6 億円	＋10.2%
	①出荷個数の増加（＋3.5 億円）･･･路線便の出荷個数が 10.7%増加した影響 ②運賃値上げ（＋2.4 億円）･･･路線便の運賃値上による影響 ③傭車料金（△1.1 億円）･･･傭車（契約配達便）の減便。 傭車台数 210 台（前年比△34 台）社内間輸送便 35 台含む 【参考】自社社員配達便 98 台（+9 台）			
3	**支払手数料**	**17 億 79 百万円**	＋1.7 億円	＋10.7%
	①システム関連保守点検費（＋0.9 億円）･･･EC サイトリプレイスなど ②物流設備関連保守点検費（＋0.5 億円）･･･物流機器関連 ③PC 関連費用（＋0.4 億円）･･･office ライセンスなど社内 PC 関連費用			
4	**給与及び賞与**	**123 億 35 百万円**	＋0.5 億円	＋0.4%
	①達成報奨金（△2.2 億円）･･･予算達成時に支給される達成報奨金の当期支給が無い影響 ②給与賞与（＋2.5 億円）･･･社員及びパートタイマーの給与･賞与の増加。 社員 1,612 名（＋11 名）、パートタイマー 1,128 名（＋16 名）			
5	**消耗品費**	**5 億 75 百万円**	△1.6 億円	△22.1%
	①備品費用（△1.8 億円）･･･前期は物流センター「プラネット埼玉」の備品費用が発生していた影響			

減価償却費の内訳

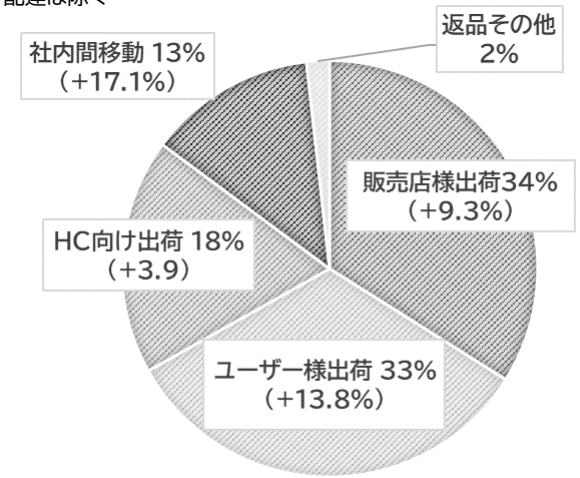
（　）前年増加額



路線便出荷個数の構成比

（　）前年比

配達は除く



ユーザー様への直送需要の高まりにより、「ユーザー様出荷」が前年比 13.8%増加。

MEMO

3.令和2年(2020)12 月期 -第 58 期- 業績予想

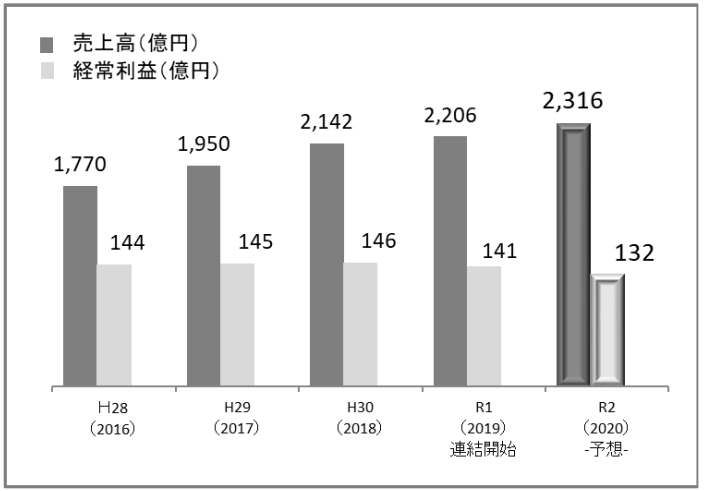
営業日数+4 日、親単体の 1 日当たり売上高 前年比+3.1%

	連結			親単体		
	金額	率	前年比	金額	率	前年比
売上高	2,316 億 19 百万円	-	+5.0%	2,311 億 00 百万円	-	+4.9%
売上総利益	493 億 52 百万円	21.3%	+4.9%	491 億 00 百万円	21.2%	+4.8%
販売費及び一般管理費	363 億 45 百万円	15.7%	+9.4%	360 億 50 百万円	15.6%	+9.5%
営業利益	130 億 07 百万円	5.6%	△5.7%	130 億 50 百万円	5.6%	△6.3%
経常利益	132 億 57 百万円	5.7%	△6.6%	133 億 00 百万円	5.8%	△7.0%
当期純利益	90 億 12 百万円	3.9%	△6.3%	90 億 44 百万円	3.9%	△6.9%
1 株当たり当期純利益	136 円 66 銭	-	△9 円 12 銭	137 円 15 銭	-	△10 円 17 銭
PB 商品売上高	-	-	-	463 億 00 百万円	20.0%	+5.5%
設備投資額	112 億 67 百万円	-	△85 億 11 百万円	112 億 67 百万円	-	△82 億 69 百万円

セグメント別予算(連結)

	売上高			売上総利益	
	金額	率	前年比	率	前年比
ファクトリールート	1,761 億 40 百万円	76.1%	+3.6%	20.7%	△0.1pt
e ビジネスルート	385 億 00 百万円	16.6%	+11.6%	25.2%	+0.1pt
ホームセンタールート	153 億 00 百万円	6.6%	+4.1%	17.6%	+0.1pt
海外ルート	16 億 79 百万円	0.7%	+16.8%	28.7%	+0.2pt
全社合計	2,316 億 19 百万円	100%	+5.0%	21.3%	±0.0pt

売上高・経常利益の推移



増収・減益決算予想について

(1)売上高前年比は、上期+4.1%、下期+5.8%で計画しております。
現状の景況感が今期前半も続くとみており、また上期は前年の売上高のハードルが下期と比べると高いことを加味しております。

(2)減価償却費を中心とした販管費の増加により、減益を見込んでおります。
販管費の詳細は次ページをご参照ください。

(3)物流機器の導入で出荷の効率化が進んでいることや、見積自動化などの新システム稼働により営業拠点人員の配置転換が見込めることから、今後の新卒採用者数は抑えていく方針です。

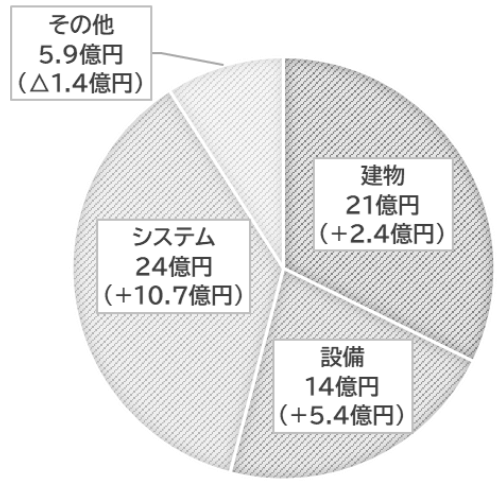
MEMO

販売費及び一般管理費予想の主な増加要因

【親単体】販管費　前年比+9.5%／約 31 億円増加予定。 内 30.6 億円は下記要因による。　　(　)前年比

	項目	金額	前年比	
1	**減価償却費**	**65 億 13 百万円**	約+17.1 億円	+35.6%
	①プラネット南関東 （約+3.0 億円)･･･8月稼働の場合、建物+1.4 億円、マテハン設備+1.4 億円を想定。 ②プラネット東北 （約+4.4 億円)･･･5 月稼働の場合、バトラー･オートストアなどの物流機器の償却。 ③ソフトウェア関連(約+10.2 億円)･･･1月稼働の各種システムリプレイスの償却。 なお、現在の設備投資計画では 2021 年 12 月期の減価償却費はおよそ 72 億円を予定しております。			
2	**支払手数料**	**23 億 37 百万円**	約+5.5 億円	+31.3%
	①保守点検費など （+3.2 億円)･･･物流センターへのマテハン設備導入の影響。 ②システムサポート費(+1.3 億円)･･･新システム稼働に伴うもの。 ③社屋移転費用(+0.6 億円)･･･プラネット南関東の建替え、プラネット東北増築社屋への移転。			
3	**運賃荷造費**	**65 億 70 百万円**	約+4.1 億円	+6.8%
	売上げ拡大による出荷量の増加の影響。運賃値上がりは想定しておりません。			
4	**租税公課**	**14 億 27 百万円**	約+2.7 億円	+24.0%
	不動産取得税の増加･･･プラネット南関東の建替え、プラネット東北の増築などに伴うもの。			
5	**従業員給与及び賞与**	**124 億 49 百万円**	約+1.1 億円	+0.9%
	新入社員の入社 79 名(△18 名)、年間退職者予想約 40 名のため、人員増は抑えられており 人件費の増加は軽微。			

減価償却費の内訳　　(　)前年増加額



【ご参考】海外子会社の業績予想

2020年12月期　通期予算　　(単位:百万円)

		売上高	売上総利益	販売費及び一般管理費	営業利益	経常利益	当期純利益
トラスコナカヤマ タイランド	予算	829	186	165	20	20	16
	前年比	+10.2%	+2.8%	+4.4%	△12.6%	△15.9%	△32.7%
トラスコナカヤマ インドネシア	予算	326	77	129	△51	△51	△51
	前年比	+25.8%	+20.1%	△10.6%	－	－	－

子会社各社の業績予想は、現地通貨単位での予想値を直近の為替レートにより円換算しております。

令和元年(2019)度のご報告と令和 2 年(2020)度の取組み

1、優先すべきは数値目標より、能力目標

令和 5 年（2023）までに持ちたい能力目標

（1）在庫50万アイテムを保有できるようにしたい

（2）ユーザー様直送システムを完備する会社にしたい

（3）一年 365 日受注・出荷できる会社にしたい

（4）たな卸を全廃したい

トラスコ中山株式会社
代表取締役社長　中山　哲也

2、令和元年(2019)度トピックス

プラネット埼玉　新設備稼働(2019 年 10 月)

- 所在地　:埼玉県幸手市
- 敷地面積　:14,297 坪
- 延床面積　:12,915 坪
- 在庫ｱｲﾃﾑ数　:37.9 万ｱｲﾃﾑ
- 目標ｱｲﾃﾑ数　:50 万ｱｲﾃﾑ

(当社初導入)

Butler®(バトラー)

- ロボット台数 :73 台
- 専用棚数　:1,380 台
- 入出庫能力　:6,300 件/日(ステーション数:6)
- 投資金額　:7.5 億円

(プラネット北関東に続く2か所目)

Auto Store(オートストア)

- ロボット台数 :16 台
- 収納ビン数　:7,930 ビン
- 入出庫能力　:7,200 件/h(ステーション数:4)
- 投資金額　:3.1 億円

プラネット北関東　増築(2019 年 7 月)

- 所在地　:群馬県伊勢崎市
- 敷地面積　:10,000 坪
- 延床面積　:(増築前)　4,702 坪
  (増築後)　7,695 坪　増築棟 6 階建
  (増築面積)2,993 坪
- 投資総額　:13.1 億円(建物・設備)
- 在庫ｱｲﾃﾑ数　:約 15.1 万ｱｲﾃﾑ
- 目標ｱｲﾃﾑ数　:23 万ｱｲﾃﾑ
- 新規導入設備:パレット自動倉庫(1,880 パレット収納可)
  危険物保管庫

その他、投資実績

	センター名称	総投資金額	投資内容	導入後の在庫能力	入出庫能力／日　※	稼働時期
1	**プラネット東海**	12.6 億円	バケット自動倉庫(増設)、SAS、GAS	35 万→50 万ｱｲﾃﾑ	1 万件　→　3 万件	2019年 2 月
2	**プラネット東関東**	8.9 億円	SAS、GAS	–	1.6 万件　→　5 万件	2019 年 5 月
3	**プラネット神戸**	8.6 億円	バケット自動倉庫、SAS、GAS、電動パレットラック　等	17万→25 万ｱｲﾃﾑ	0.8 万件　→　2.5 万件	2019 年 8 月
4	**プラネット滋賀**	2.6 億円	バケット自動倉庫、電動パレットラック	18.8 万→30 万ｱｲﾃﾑ	バケット自動倉庫:　8,000 件	2019 年 9 月

3、令和２年(2020)度の取り組み

1月６日、新システム稼働

システムによる自動化を進め、お客様への新たな利便性の提供と社内の業務効率化を図る事を目的に、SAP 社製システムのリプレイスを行いました。

総投資額:約 43 億円

リプレイスによって可能となった主な機能

01 1.営業業務改革
自動化・一元化による回答スピード UP

①見積自動化・特価最適化

・現状の見積行数　５万行／日(年間 1,000 万行)

・現状の見積行数のうち約 50%が自動化対象

10 万円未満の見積でAIが見積可能と判断したものを自動で見積回答し、販売店様への回答スピードを速めることで、利便性と受注率向上を図る。

また、特価最適化の機能により受注・見積実績をもとに、定期的に商品の適正価格を自動計算することで販売価格のメンテナンスも自動化。

②仕入先様との業務提携サイト「POLARIO(ポラリオ)」

見積対応や在庫連携、発注処理など仕入れ先様とのやり取りを一元化し、取寄品も適正価格・適正納期で回答を自動化。

02 2.コミュニケーション改革
新コミュニケーションによる利便性の向上

①T-Rate(トレイト)

販売店様とのコミュニケーションをより円滑にするためのスマートフォンアプリ。

チャット機能、タイムライン機能、配送状況確認機能の３つの機能を提供。

②TRUSCO MROストッカー

モノづくり現場に隣接した場所に専用棚を設置し、よく使用されるプロツールを当社の資産として棚に取り揃え、販売店様を通じて販売。

スマートフォンから在庫管理・利用記帳が可能。

03 3.物流機能強化
「今すぐほしい」に応える物流力を強化

①ユーザー様直送の最適引当

従来は販売店様の最寄りの物流センターから商品を出荷していましたが、ユーザー様に一番近い当社物流センターを自動選択し出荷。

商品が届くまでのリードタイムを最小限に抑え、社内外の物流効率化に貢献。

②商品自動採用

販売実績を分析し、在庫化すべき商品を自動で提案・選定・発注。

売れ筋商品の自動在庫化により即納を強化。

04 4.管理業務改革
リアルタイムのデータ取得で業務効率化へ

①販売管理費の予実管理

販売管理費の予実管理を、パラダイス内で集約・管理することで効率化を図る。

②分析レポート

従来から全社で使用している分析システム「データアナライザー」の機能が向上し、より効率的でタイムリーな分析が可能に。データの検索性も向上し、分析スピードが向上。

令和２年(2020)度 進行中の設備投資

１月完成、５月稼働予定	１月完成、８月稼働予定
プラネット東北【増築】 ▮所在地　：宮城県仙台市 ▮敷地面積　：3,905 坪 ▮延床面積　：8,587 坪（増築面積 5,356 坪） ▮投資総額　：約 72 億円(建物・設備) ▮在庫ｱｲﾃﾑ数　：約 10.7 万ｱｲﾃﾑ 目標ｱｲﾃﾑ数　：50 万ｱｲﾃﾑ ▮新規導入設備：バケット自動倉庫、SAS、GAS、 オートストア、I-Pack、JFB、バトラー　等 ▮入出庫能力　：5 千件　→　2.9 万件/日	**プラネット南関東【建替え】** ▮所在地　：神奈川県伊勢原市 ▮敷地面積　：3,662 坪 ▮延床面積　：7,885 坪 ▮投資総額　：約 108 億円(建物・設備) ▮在庫ｱｲﾃﾑ数　：約 11万ｱｲﾃﾑ 目標ｱｲﾃﾑ数　：50 万ｱｲﾃﾑ ▮新規導入設備：バケット自動倉庫、シャトルラック、オートストア、 DAS、電動パレットラック　等 ▮入出庫能力　：1 万件　→　2.6 万件/日

MEMO

4、社外取締役候補者１名内定について

企業経営に関する豊富な経験と幅広い見識から当社の「持続的な成長、企業価値の向上」に向けて、株主様・投資家様目線からの監督機能や助言に加えて、経営陣の迅速・ 果断な意思決定への貢献が期待できると判断し候補者といたしました。
令和2年(2020)3月13日開催予定の第57期定時株主総会において、選任を付議し正式に決定される予定です。

(1)新任社外取締役候補者
候補者 ： 鈴木貴子(すずきたかこ)　昭和37年(1962)3月5日生
略歴　 ： 昭和 59 年 (1984)4月 日産自動車株式会社入社
平成 13 年 (2001)8月 LVJグループ株式会社(現ルイ・ヴィトン・ジャパン株式会社)入社
平成 21 年 (2009)4月 株式会社シャルダン代表取締役
平成 22 年 (2010)1月 エステー株式会社入社
平成 25 年 (2013)4月 同社取締役 兼 代表執行 役社長(現任)
平成 25 年 (2013)5月 株式会社シャルダン取締役(現任)
当社との関係： 鈴木氏が取締役 兼 代表執行役社長を務めるエステー株式会社と当社には直接の取引関係はありませんが、同社子会社のエステートレーディング株式会社を通じて約13年の取引関係があり、同子会社からの仕入額は当社全仕入額の1%未満(当該企業の連結売上高の1%未満)です。

第57期 定時株主総会のご案内

機関投資家様、お取引様にもご参加いただけます。 参加ご希望の方はお手元にご用意しております別紙に必要事項をご記入の上、机に置いてご退席ください。

開催要項

日時:3 月 13 日(金)午前 10 時開始 (受付開始は午前9時)

場所:①東京会場 **議長出席会場** 東京都千代田区紀尾井町4番1号　ホテルニューオータニ ザ・メイン 宴会場階「芙蓉(ふよう)の間」 :昨年出席者数 1,112 名

②大阪会場 **中継会場** 大阪市中央区難波五丁目1番 60 号 スイスホテル南海大阪 8階「浪華(なにわ)の間」 :昨年出席者数 1,121 名

【 発行責任者 】トラスコ中山株式会社 経営企画部長 兼 経理部長 中山 達也
【 本件問い合わせ先 】経営企画部 経営企画・広報 IR 課 課長 片桐 武志 ／ 吉見 今日子 ／ 平野 みのり　TEL:03-3433-9840／MAIL:info@trusco.co.jp